

豪雨災害による旅館・ホテルのキャンセル状況等について

県では、今回の豪雨災害による旅館・ホテルのキャンセル状況について、岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携して取りまとめるとともに、県内全体の状況を推計した。

1 旅館・ホテルのキャンセル状況

岡山県旅館ホテル生活衛生同業組合に加盟する会員施設と、収容人員 50 人以上及び外国人旅行者宿泊者数調査に協力実績のある宿泊施設を対象として、7 月 6 日から 18 日までに、キャンセルの連絡が入った人数等を調査した。(調査回答は 99 施設)

- ・キャンセル人数 35,474 人
- ・キャンセル総額 353,212 千円 (一人当たり 9,957 円)

※ 7/6～18 の宿泊にかかるキャンセルではなく、7/6～18 にキャンセルの連絡があった人数等を集計した。

2 県内全体の推計結果

調査回答のあった 99 施設のキャンセル状況から県内全体を推計した。

- ・キャンセル人数の推計 約 10 万人
- ・キャンセル総額の推計 約 10 億円

<算出方法>

① 県内 749 宿泊施設の収容人数	38,787 人
② 調査回答 99 施設の収容人数	13,662 人
③ 回答施設の割合	35.2 % (②÷①)
④ 回答施設のキャンセル人数	35,474 人
⑤ キャンセル人数の推計	100,778 人 (④÷③)
⑥ キャンセル総額	1,003,446 千円 (⑤×9,957 円/人)

3 今後の対応

国内外に向けて正確な情報を発信していくことが重要であり、観光総合サイト「旅ネット」や観光庁HP、外国人向けの SNS 等を積極的に活用し、県内の主要な観光地は、ほぼ平常どおり営業していること、新幹線や高速道路についても問題がないことを積極的に情報発信していく。

併せて、他の被災県とも連携し、国において強力な復興対策が講じられるよう要望するとともに、岡山を選んで訪れてもらえるよう県独自の取組を検討する。